

臨時市長記者会見



本日の案件

- 1 **（仮称）磐城平城・城跡公園での新たな遺構の出土と今後の見通しについて**
- 2 **内郷宮地区避難訓練の実施について**
～出水期前に命を守る避難方法を確認し災害に備える～
- 3 **内郷地区河川洪水ハザードマップの更新について**
～新川上流部、宮川、高野川における洪水浸水想定区域図の追加等～

令和 6 年 5 月 20 日

臨時市長記者会見

案件①

(仮称) 磐城平城・城跡公園での新たな遺構の出土と今後の見通しについて



いわき駅周辺における市街地の活性化に向けた取り組み



いわき駅並木通り地区第一種市街地再開発事業



エスパル・B4T



Paix Paix(ペッペ)



(仮称)磐城平城・城跡公園整備事業について



① ガイダンス施設全景



(仮称) 磐城平城・城跡公園

⑤ 展望デッキからの眺望



主な整備内容

- ① ガイダンス施設
- ② アプローチ階段
- ③ 芝生広場
- ④ 憩いの広場
- ⑤ 展望デッキ

事業スケジュール

H29	事業着手
R2～R5	埋蔵文化財調査
R2～R6	公園工事・ガイダンス施設建築
R5～R6	展示物整備（ガイダンス施設内）

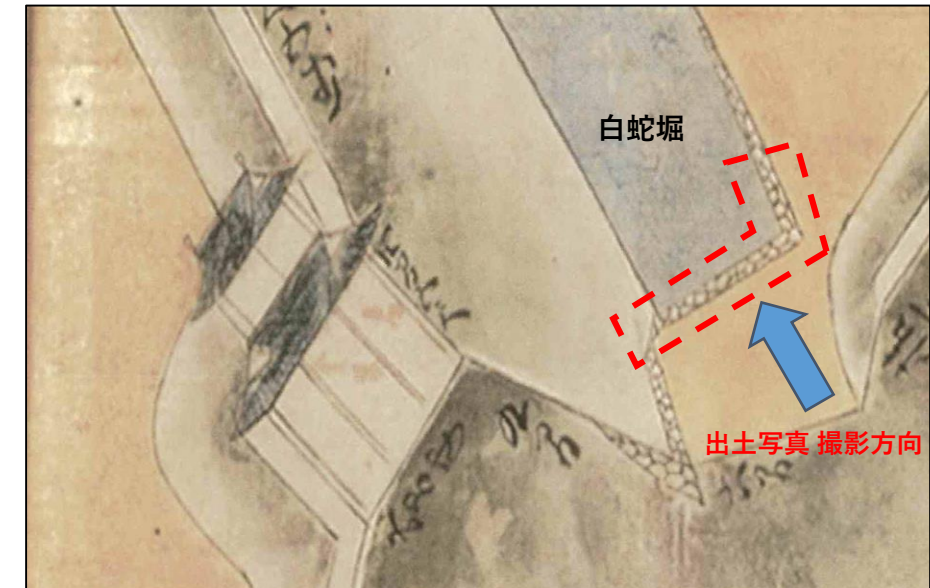


「白蛇堀」について

- ・「磐城平城」の最古の絵図「正保平城絵図控」（1644～1647）にも描かれている。
- ・本丸に隣接するように設置されていることから、本丸斜面からの湧水処理、籠城時の水の確保、火災時の消火用水のために設置したと推測される。



(仮称)磐城平城・城跡公園整備事業における遺構の出土について



出土物	白蛇堀付近の遺構
出土時の状況	アプローチ階段の整備に向けた掘削作業中に遺構が出土
今後の対応	埋蔵文化財調査を行いながら公園整備事業を鋭意進める (令和6年度内の整備完了を予定する)

※想定と異なる位置より出土

臨時市長記者会見

案件②

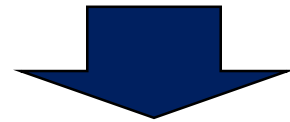
内郷宮地区避難訓練の実施について

～出水期前に命を守る避難方法を確認し災害に備える～

災害検証チームからの年度末報告(課題)と対応の方向性

課題

- ▶ 内町や宮町では、平屋住宅も多く、垂直避難ができない場所も多く存在する。
- ▶ 内町や宮町では、安全な避難路が少なく、また、近くに車両避難場所が存在しない。



対応の方向性

降雨の際、内郷地区の河川は、短時間で急激に水位が上昇するおそれがある。

一方、ハード整備には時間がかかるため、当面の方策として、身近な緊急避難場所(垂直避難場所)・車両避難場所を確保していく。

出水期前に命を守る避難方法を確認し、
災害に備えるため、避難訓練を実施

1 趣旨

令和5年台風第13号災害対応を踏まえ、移動手段を持たない高齢者等や要配慮者、逃げ遅れた方の命を守るため、出水期前に住民参加型の避難訓練を実施。

2 日時

令和6年5月26日(日) 午前9時00分～午前11時00分

3 場所

内郷第二中学校ほか

4 参加関係機関

地区住民等		地元企業	
	宮1区自主防災会		八幡印刷株式会社
	宮2区自主防災会		(有)内郷タクシー
	宮3区自主防災会	福祉関係者	
	地区住民		社会福祉協議会
	登録防災士		内郷・好間・三和地域包括支援センター
	居宅介護支援事業所		

5 訓練想定

令和5年9月8日の豪雨災害(線状降水帯の発生)と同様の大雨洪水が発生

警戒
レベル3

「高齢者等避難」発令の時点

訓練目標：早期に浸水想定区域外への避難

初

1 自動車避難訓練

命と財産(車)を守る！

- 自家用車で地区内の高台まで避難

避難場所

八幡印刷(株)
内郷工場※

(約70台駐車可能)

※今回新たに確保



八幡印刷(株)内郷工場敷地

2 公共交通機関による避難訓練

移動手段のない市民の命を守る！

- 市協定締結事業者(福島県タクシー協会いわき支部)と連携し、開設中の指定避難所へ避難

(協定締結 平成27年10月)



避難の
流れ

自主避難所へ
集合(住民)

地区本部へ
連絡(住民)

自主避難所へ
マイクロバス
等を配車
(地区本部)

指定避難所へ
避難(住民)

警戒
レベル4

「避難指示」発令の時点

訓練目標: 逃げ遅れた場合でも命を守る

1 校舎への垂直避難訓練

・逃げ遅れ等により浸水想定区域外へ安全に避難できない場合を想定し、内郷二中(校舎)への垂直避難訓練(緊急一時的な避難場所)を実施



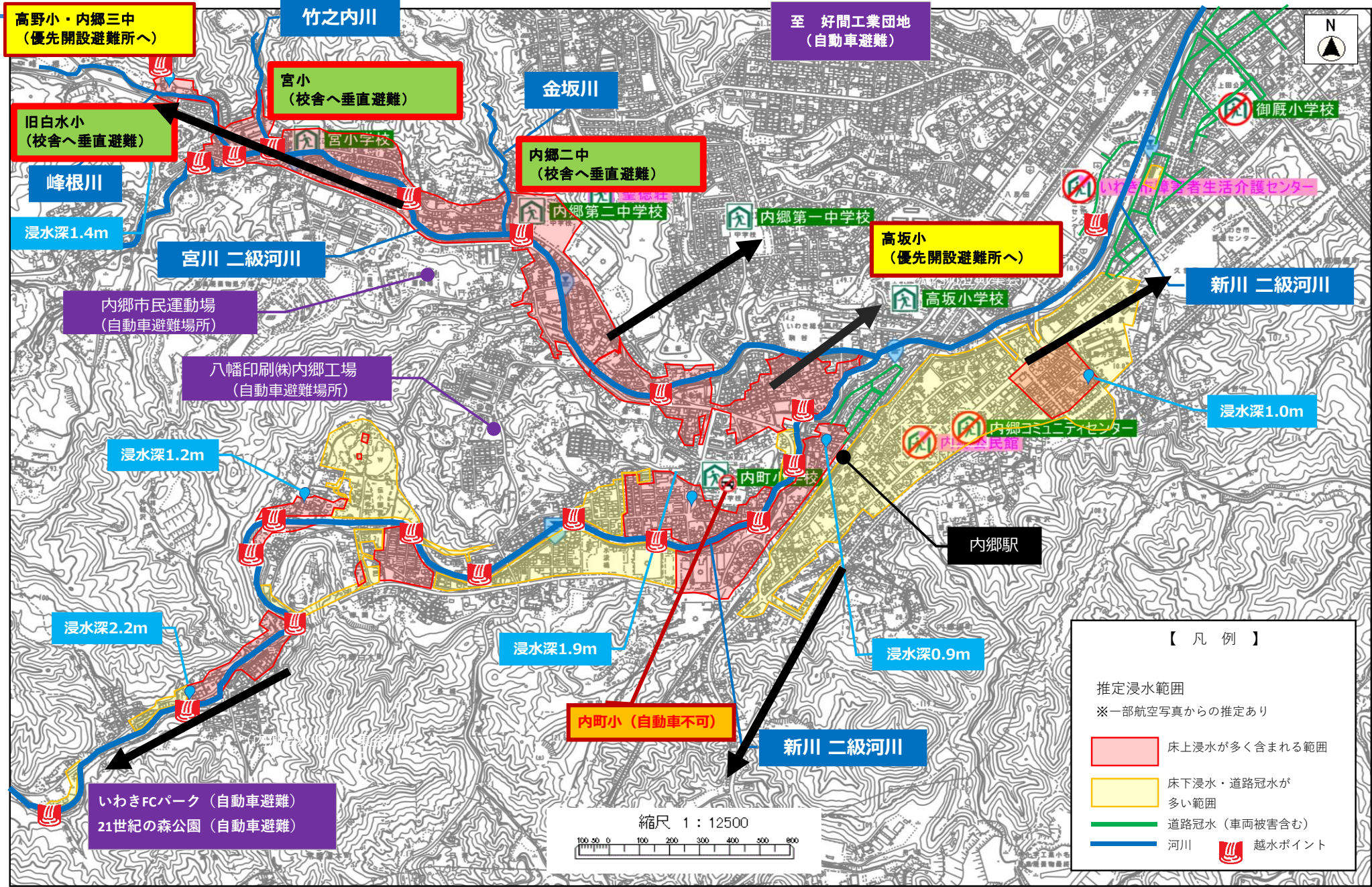
蹴破り戸設置のイメージ(赤枠内蹴破り戸)

2 通報訓練

・自主避難所(市が開設している避難所以外)から市への通報訓練を実施



内郷宮地区周辺の避難場所等のイメージ図



近年の災害は、激甚化・頻発化しています。
災害から命を守るためには、市民一人ひとりが「災害対応をじぶんごと化」することです。
是非、地区内で実施する避難訓練には参加しましょう！

逃げ遅れゼロ・災害死ゼロ

市民の**命**を守る取組みを
全力で進めていきます。



いわき市

臨時市長記者会見

案件③

内郷地区河川洪水ハザードマップの更新について

～新川上流部、宮川、高野川における洪水浸水想定区域図の追加等～

これまでのハザードマップからの主な更新・変更点

いわき市河川洪水ハザードマップ 想定最大規模 令和6年5月作成

新川・宮川・高野川・好間川 (内郷地区①)

※1 このマップは、県が指定した浸水想定区域をもとに作成したものです。
(浸水想定区域：上記河川の解析区間内における河川の洪水を想定したものです)
※2 線状降水帯の発生など、短時間の強い降雨によって、着色していない箇所においても浸水する可能性があります。

タイトルの変更

変更前

いわき市夏井川水系
こうすいひなんちず
洪水避難地図(内郷・好間地区)
—河川洪水ハザードマップ—
想定最大規模

新規凡例の追加

避難可能な施設
浸水時高層階への避難
が可能な施設

<河川洪水浸水想定区域の解析起点>

浸水想定区域の解析起点
※解析の上流端を示しています。

マップの使い方

■このマップは、新川、宮川、高野川、好間川が氾濫した際に、浸水が想定される区域や土砂災害の危険箇所、市の指定避難所等を示したものです。
■避難所や避難場所がどこにあるか、安全に避難するにどうすればよいかを前もって確認し、地図や裏面のマウス・スマートフォンに書き込んでおきましょう。
■市の指定避難所等の詳細は、浸水想定区域内の要配慮者利用施設等については、市公式ホームページに掲載しています。
■避難所の開設状況や避難状況はVACAN (MAP型避難検知システム) をご確認ください。



市の指定避難所等



浸水想定区域内の要配慮者利用施設等



VACAN

避難所情報等のQRコード化

変更前

施設名	住所	収容人数 可能台数	浸水時 利用可否	浸水時 避難可否
平第一小学校	平字橋上5	110	○	○
平第一中学校	平字橋上1	150	○	○
平立総合高等学校	平字橋上7	500	○	○
平立総合高等学校	平字橋上5	200	○	○
国立福島工業高等専門学校	平上荒川字長尾30	70	○	○
高野小学校	内郷高野町6	150	○	○
高野小学校	内郷高野町二丁目121	174	×	×
内郷第一中学校	内郷内町水之出52	70	○	×
内郷第二中学校	内郷高野町上野129	445	○	○
内郷第三中学校	内郷高野町上野175	170	○	○
内郷コミュニティセンター	内郷高野町大木下28-1	78	×	×
高野保育園	内郷高野町一丁目75-2	47	○	○
避難所	内郷高野町下野99	20	○	○
小島町公民館	小島町二丁目10-7	20	×	×
宮小学校	内郷宮町12-4	70	○	○
好間第一小学校	好間町上野町馬場前28	120	×	×
好間第二小学校	好間町今新田字手倉2	130	×	×
好間第三小学校	好間町北野町上野164	20	○	○
好間中学校	好間町小谷字作手ノ内1	130	○	○
好間公民館	好間町中野町中川原29-1	32	×	×
くら保育園	好間町下野町上野112	126	×	×
久保多目的集会所	好間町北野町上野79-12	6	○	○
高野地集会所	好間町北野町上野164	2	○	○
小谷集会所	好間町小谷字作手ノ内1	10	○	○
内郷集会所	好間町上野町上野74-1	6	○	○
中野集会所	好間町上野町上野74-2	7	×	×
大野集会所	好間町上野町上野74-3	3	○	○



市の指定避難所等

上記のほか、「浸水想定区域内の要配慮者利用施設等」、「VACAN」のQRコードを掲載しています。

高野川(新規)

宮川(新規)

新川上流部
(新規)

今後の河川洪水ハザードマップ作成について

市内二級河川
64河川

ハザードマップ作成済
の二級河川
32河川

令和6年度に
ハザードマップを作成する
二級河川
11河川

令和7年度以降に
ハザードマップを作成する
二級河川
21河川

うち、内郷地区における新川上流部、宮川、高野川の洪水浸水想定区域等を追加したハザードマップを、

本日(5月20日)より市HP上で公表。

なお、6月20日より順次、地区内の世帯への配布及び本庁河川課、内郷支所等への備付を行います。

※令和6年度に作成するその他河川についても、完成次第早期に公表していきます。